

○８番 吉武茉優君

行橋中学校２年、吉武茉優です。私は、憩いの場づくりについて質問します。

近年、インターネットの普及や地球温暖化などの影響で、外で遊ぶ子どもが減っていると感じます。そこで私は、子どもたちの運動能力の低下を防ぐために、若松のグリーンパークのような大きな公園をつくってもらいたいのですが、グリーンパークのような大きな公園をつくる予定はありますか。執行部はどのようにお考えでしょうか。

○後半議長 石川蒼真君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

吉武議員の御質問にお答えします。

まずですね、これは本日何度も申し上げてきましたけれども、行橋市内、大きな都市公園から児童遊園まで合わせて２２０の公園があります。

ちょっと状況を説明しますと、グリーンパークが出てきましたけれども、このグリーンパークは、約２８１ヘクタールの広さがあります。これですね、行橋市の蓑島・今井のキャンプ場などがあります総合公園の１３倍の広さらしいです。行橋市の全ての公園を合わせたものの７倍の広さがあるとのことでございます。そのため、グリーンパークと同じような広さの公園を整備することは、土地の確保や費用面などから、なかなか難しいのかなと考えておりますが、一方で、今ある公園を活用して、あるいはグリーンパークほどの広さではないですけれども、新しい公園を新設する、そういった考えは、行橋市としても持ち合わせております。

それはですね先ほど来申し上げてきておりますけれども、ワークショップ、市民の皆さん方に実際に御参加いただいて、直接どういった公園がほしいか、そういった御意見をいただくような機会を、今年度、最低２回やる予定でありますので、そういったところの御意見、また今回、議会でも子ども議員の皆さん方から御意見をいただいておりますので、そういった御意見も参考にさせていただきながら、今後の公園の在り方について、検討していきたいと思っております。

いま現在、グリーンパークほどの規模という意味では、考えていませんけれども、それよりも小さくなりますが、そういった小さな公園、グリーンパークよりも小さな公園に関しては、前向きに考えているところであります。以上です。

○後半議長 石川蒼真君

吉武議員。

○８番 吉武茉優君

私は、グリーンパークにあるサイクリングが楽しいと思っておりますが、そのサイクリ

ングを利用して、行橋市を回ることができるサイクリング施設を総合公園につくることは可能でしょうか。執行部はどのようにお考えでしょうか。

○後半議長 石川蒼真君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

お答えさせていただきます。

いま現在、総合公園にというような考え自体、いま現在では、ありません。ただですね、行橋市としまして、このサイクリングといったものに関しては、大変関心を持っておりまして、実際にサイクルステーションですね、自転車をとめるようなステーションといったものも、これまで設置してきた経緯がございます。つまり議員が御提案いただいているような、公園で、というわけではありませんけれども、市全域でサイクリングといったものを、市民の皆様や市外からお見えになった皆様方に楽しんでもらいたい、そういった計画は実際に進めております。その一つとしまして、サイクリングマップといったものも商業観光課を中心に実際に作成しております。後ほどお渡しできるかと思いますので、ぜひご覧いただければと思っております。

私自身もですね、グリーンパークで実際に、かなり前ですけども、子どもが幼少のときに連れて行って、実際に自転車に乗ったという経験もあります。行橋市もですね、過去に、実は今川の河川沿いに、これはサイクリングロードという名前が付いていますよね。サイクリングロードという名前の通りでして、もともと自転車に乗って楽しんでいただくようなところでございますので、ここを活用いただくというのも、一つの手ではないかと思います。

また過去に、実は、これ私も知らなかったんですけども、レンタサイクルを実際にやっていた時期もあるようなんです。ただ、利用者が非常に少なく、結果的になくなってしまったと経緯がございました。

いずれにしても、議員からいただいた御意見といったものも参考にしながら、公園、それからいま実際に実施しておりますけれども、公園以外でもサイクリングを楽しんでいただくような、そういった環境整備は努めてまいりたいと思っております。

以上でございます。

○後半議長 石川蒼真君

吉武議員。

○8番 吉武茉優君

前向きな回答、ありがとうございます。

以上で質問を終わります。ありがとうございました。